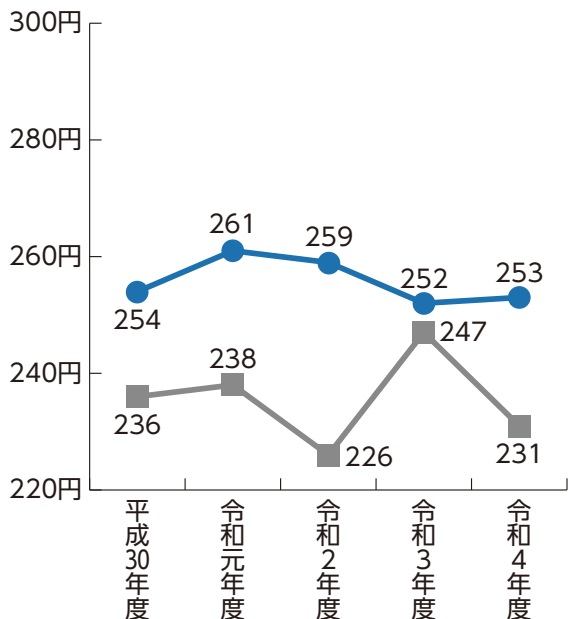
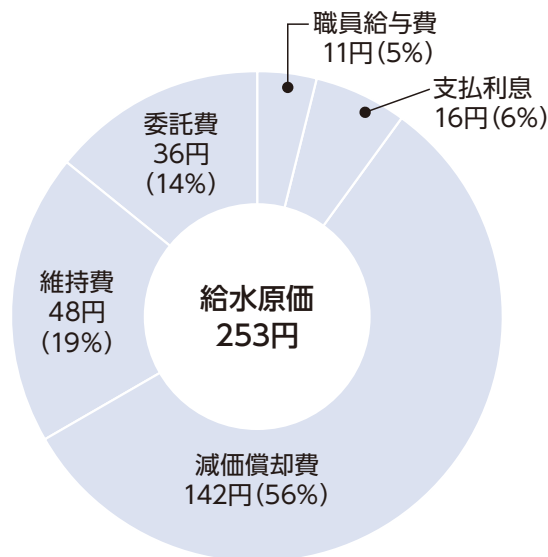


### 給水原価と供給単価の推移



### 給水原価の内訳

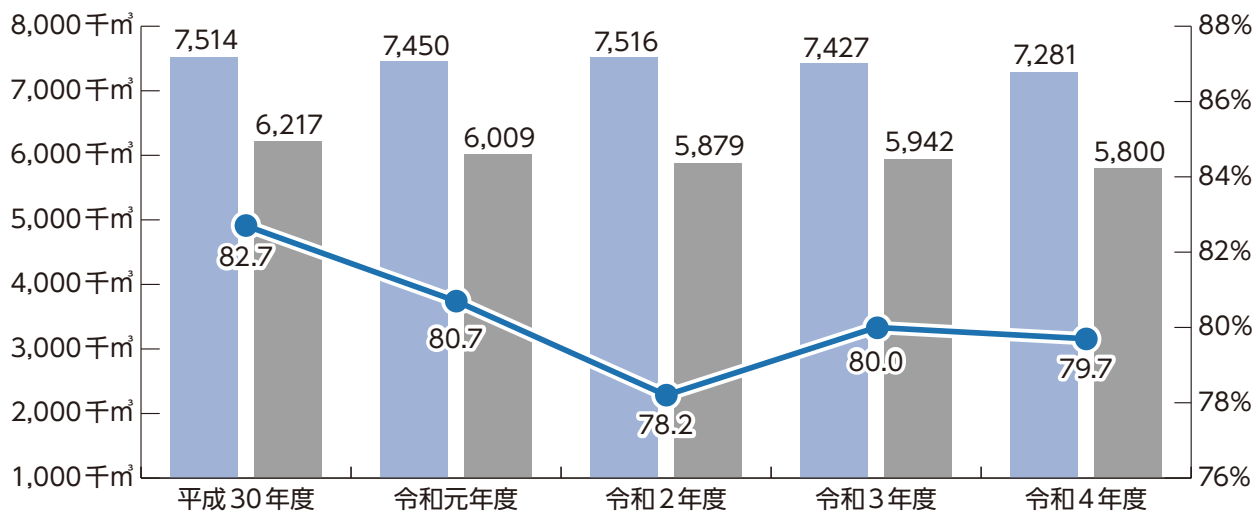


● 給水原価：水道水1m<sup>3</sup>当たりの製造原価。年間の水道水を供給するために要した薬剤費、動力費、施設の維持管理費などの費用を有収水量（供給水量）で割った値。

■ 供給単価：水道水1m<sup>3</sup>当たりの販売単価。年間の水道料金収入を有収水量で割った値。

(減少理由) 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援で水道基本料金を減免したことにより、減少しました。なお、減少分につきましては、一般会計からの補助金が充てられています。

### 配水量・有収水量・有収率の推移



■ 配水量：配水施設から配った水量

■ 有収水量：料金収入の対象となった水量

● 有収率：有収水量を配水量で割った値。100%に近いほど施設の稼働状況が収益につながっていることを表す。

(減少理由) 冬季の概算認定水量よりも5月に精算した使用水量が少なかったことが、おもな理由です。